

昨年度(令和元年度)の授業改善プランの検証 現2年(旧1年)

	成果	課題	改善策
国語	<p>◎スピーチや発表する機会を多く設けることで、人前で話すことができるようになった。</p> <p>◎短作文を通して、自分の考えたこと、感じたことを短い文で書けるようになった。</p> <p>◎朝読書や読書週間、読み聞かせなどを経験することで、様々な種類の本に興味をもち、意欲的に読書をするようになった。</p> <p>◎漢字学習に見通しをもち、進んで取り組むようになった。</p>	<p>▼相手に伝わるように話すこと、人の話をしっかりと聞くことが不十分である。</p> <p>▼書きたいことを決めることができるが、正しい言葉遣いや構成を考えた文章にすることが課題である。</p> <p>▼視覚に訴える本を好んで読む傾向にあり、活字離れが懸念される。</p> <p>▼丁寧に書くこと、正確な字形で書くこと、書き順を正しく行うことの意識を十分育てられていない。句読点や「」の使い方がまだ十分に身に付いていない。</p>	<p>★話す事柄の順序を考えたり、話題を確かめたりすることができるように、ノートにメモさせたりワークシートなどに書かせたりしながら指導する。</p> <p>★文章を組み立てるワークシートを活用する。メモを基に作文用紙などに書くようにし、教師が下書きを添削してもう一度清書するように指導する。</p> <p>★短作文を書く取り組みの機会を増やす。</p> <p>★筆順、似ている漢字、言葉集め、文作りなど様々な視点から漢字学習に取り組めるようにする。書写の時間などに、マスの中の画の位置や中心、画の方向、字形などを確認させ丁寧に書く意識をもたせる。</p>
算数	<p>◎具体物・半具体物を用いた活動を行うことで、3位数までの数の感覚を養うことができた。</p> <p>◎ものさしで身の回りの物の長さ、実際に水のかさを量ることで身近な物に対する数や量の感覚がつかめた。</p>	<p>▼長さの大きさ、水のかさの概念や単位の言い換えが十分に身に付いていない。</p> <p>▼ひき算のひっ算での繰り下りの計算が十分に身に付いていない。</p>	<p>★日常生活に関連させたり、繰り返し具体物・半具体物を操作したりする活動を多く取り入れて、数や量の感覚を身に付けさせる。</p> <p>★式を読み取り、式を説明できる機会を設ける。</p> <p>★算数のステップ学習プリントにて、児童のつまずきや習熟度を把握して、必要に応じて個別指導を行い、技能の向上と児童の励みに繋げる。</p> <p>★文章問題を通して、計算の意味理解についても十分な指導を行い、児童の習熟度に応じて</p>

			繰り返し練習させる。
生活	<p>◎学校探検の計画・準備を通じて児童が先生方と交流し、知らなかったことに気付くことができた。また、1年生のお世話・案内をすることで2年生としての自覚をもつことができた。</p> <p>◎野菜の苗を栽培した。植物を大切にすることが育ち、観察することができた。</p> <p>◎町探検を通して地域にある場所、人々、事象に興味や関心をもち親しみをもつことができた。</p> <p>◎動くおもちゃ作りや遊びコーナー作りを通して友達との協力や1年生を楽しませるために、進んで活動したり工夫したりする姿が見られた。</p>	<p>▼自然とのふれあいができる校内環境が限られているので、栽培・観察活動が十分にできない。</p> <p>▼引き続き自分の学校・地域への愛着を育てていくことが必要。</p> <p>▼自分の成長を振り返り、見守られ愛情をもって育てられたことに気付くこと、感謝する気持ちをもつこと、今後の目標や希望をもったりすることが十分とはいえない。</p>	<p>★グループで目的地別に町探検を行い、警察幼稚園・保育園、寺社、地域の商店などで働く方々に取材する体験活動を取り入れ、直接会って会話を交わすことで親しみをもったり関心を深めたりする機会にする。</p> <p>★自分の誕生時の事やこれまでの成長過程の出来事について、家庭で詳しく聞き取りをし家族の思いや願いに気付くことができるようにする。</p> <p>★校内の樹木や植物・ビオトープを観察したり自分で選んだ季節の野菜を種から世話をしたりして、自然とのふれ合いを深めさせる。</p> <p>★動くおもちゃ作りを通して、理科学習につながる体験ができるようにする。</p> <p>友達と関わり協力して遊びのコーナー作りを通して、主体的に見通しをもって活動し、粘り強く試行錯誤し工夫して作り上げることを通して達成感をもたせる。</p>
音楽	<p>◎楽曲の気分を感じ取って聴き、言葉で表現できるようになった。</p> <p>◎リズムに合わせて歌ったり演奏したりできるようになった。</p>	<p>▼鍵盤が苦手な児童に対する個別指導が必要である。</p> <p>▼拍の流れやまとまりを感じ取ることが十分に身に付いていない。</p>	<p>★いろいろな曲に親しみをもって、音に対する興味関心を広げられるような学習を進める。楽曲の気分を感じ取り、自分の考えや願いをもって演奏できるような活動を取り入れる。</p> <p>★拍のまとまりや拍子の違いを感じ取れるようにリズム唱をとり入れる。「タン(ウン)」などを音符の下に表示することで、目で見てわかるようにする。手拍子でリズム打ちをする。</p>

			<p>★拍の流れや強弱を感じ取るために体を動かしたり、リズムを手で打ったりしながら楽しく聴く活動を取り入れる。</p>
図工	<p>◎興味・関心や生活経験を生かしたテーマ設定や題材の提示をして制作意欲を高めた。</p> <p>◎基礎・基本の技法や安全事項を丁寧に教えることで自分の製作に集中力をもって取り組んだ。</p>	<p>▼題材や方法が限定的になり、多様な表現活動が十分にできないことがある。</p> <p>▼思いをもって製作に意欲的に取り組んだり工夫をこらしたりできないことがある。</p>	<p>★児童の生活経験や興味関心を生かして、制作意欲を高める題材にするよう一層工夫する。</p> <p>★自分の作品を説明したり、お互いに鑑賞して感想を交流したりする活動を工夫する。</p>
体育	<p>◎運動に進んで取り組むことができた。用具の片付けや準備を友達と一緒にできた。</p> <p>◎活動する場を工夫することで、児童が様々な動きの運動遊びに取り組むことができた。</p>	<p>▼場の安全に気を付け、きまりを守ることが徹底できなかった。</p> <p>▼さらに運動の楽しさを味わいながら活動できればよかった。</p>	<p>★気を付けることやきまりを、掲示物や目印を付けて視覚的にわかるようにする。</p> <p>★児童が動く方向や場所を考え、安全を考慮して場づくりを行う。</p> <p>★「楽しいな」「もっとやりたいな」と思うような場を設定し、掲示物等で遊び方を提示する。</p> <p>★良い動きをしている児童を紹介し、全体に広める。</p>